

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

夜間、深夜の事故防止

高齢者が事故に遭うケースが多い
高齢者は暗い服を着ているので、発見しにくい

- ① 夜間は、スピード超過をしない
- ② 夜間は、ハイビーム走行で、少しでも早く危険を発見する
- ③ 夜間は、対向車のハイビームを見たら、ブレーキを踏んで、警戒する

事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

旭川 深夜12時まえ 信号交差点 道路横断中の男性 タクシーにはねられ、意識不明の重体 タクシーの運転手、逮捕

警察は、当時の信号の状況を調べています

- ◇夜間、早朝、「人はいないだろう」と…漫然と運転することは危険です◇
- ◇夜間は、歩行者が見えづらくなるので、「ハイビーム」を活用しましょう◇

2024/7/18(木)

17日午後11時45分ごろ、旭川市1条通4丁目の信号交差点で道路を横断中の60代とみられる男性が、直進してきたタクシーにはねられ、病院に運ばれましたが、意識不明の重体です。警察はタクシーを運転していた男性容疑者(75)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しました。容疑者は「人をはねたことに間違いありません」と容疑を認めています。警察は、どちらかの信号が赤だったとみて事故の原因を調べています。

深夜11時まえ 見通しの良い国道 自転車の15歳男子高校生と乗用車が正面衝突 高校生は、顔の骨折と大動脈損傷の重体

- ◇『夜間』…歩行者・自転車が、「いるかもしれない」、かもしれない運転で事故防止◇
- ◇『夜間』…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！ 事故防止◇

2024/7/18(木)

17日午後10時50分ごろ、富山県の県道で自転車と乗用車が正面衝突しました。この事故で、自転車に乗っていた男子高校生(15)が病院に搬送されましたが、大動脈損傷や顔の骨を折るなどして重体となっています。乗用車を運転していた男性会社員(39)にケガはありませんでした。現場は見通しのよい直線道路。

深夜2時 国道の信号交差点 右折の乗用車と対向直進の大型トラックが衝突 大型トラックは、さら信号柱にぶつかり2本倒す

国道上下線、現場付近通行止め

- ◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇
- ◇交差点手前で、黄色信号の場合は、加速しないで停止する◇
- ◇対向車線に右折車がいるのに◇
- ◇黄色から赤に変わりばなで突っ込んでくる車があります、注意しましょう◇

2024/07/18(木)

18日午前2時半頃、静岡県の国道の信号交差点で、右折しようとした乗用車と、反対側から直進してきた大型トラックが衝突しました。この事故でけがをした人はいませんでしたが、大型トラックが信号機を固定していた柱にぶつかったことで信号機の柱2本を倒しました。事故の影響で国道は上下線ともに通行止めとなっています